

紙クロス「オガファザー」

ジョイントの開き・浮きの補修方法について



【用意するもの】 ・レームファルベ適量 ・ローラー
・マスキング ・マスカー ・クロス糊 ・注射器 ・ヘラ
・スポンジ ・ジョイントコーク白 ・水 ・手袋

Step,01 ジョイントの浮きを補修する



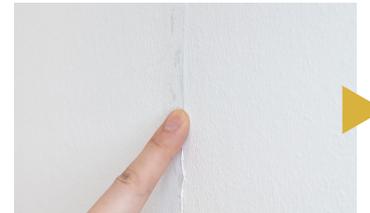
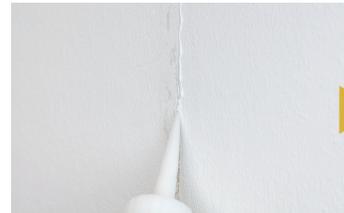
このようにジョイントが開いたり、浮いたりしている場合の補修方法の流れです。まずは床を簡単に養生しましょう。

①ジョイントの開きで浮いている部分がどれくらいあるかを確認します。

②剥がれそうな部分はカッターナイフで剥がします。※無理に引っ張ったり、剥がそうとすると紙が破れるのでご注意ください！

③剥がれた部分に注射器などを使ってクロス用の糊を少量入れます。※入れすぎると抑えた際に溢れてくるのでご注意ください！

Step,02 ジョイントの開きを補修する



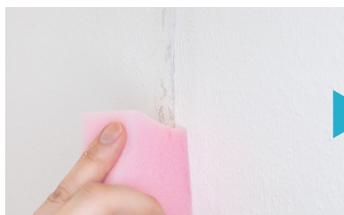
④ヘラを使用してクロスを貼りつけていきます。

⑤はみ出た糊は濡らして固く絞ったスポンジで拭き取ります。この際にレームファルベがはがれる可能性がございます。

⑥糊の乾燥後（12時間以上）に、ジョイントコークの白色をできるだけ細く出してジョイント部分に塗りつけます。

⑦塗りつけたジョイントコークを指でジョイントの隙間に擦り込むようになじませます。

Step,03 レームファルベ再塗装で補修する



⑧余分なジョイントコークを濡らして固く絞ったスポンジで拭き取ります。

⑨ジョイントコーク乾燥後にレームファルベとローラーを使用してタッチアップします。

⑩この時に、トントントンと軽く叩くようにレームファルベを塗りつけると表情が揃います。

ジョイントの補修完成です！！